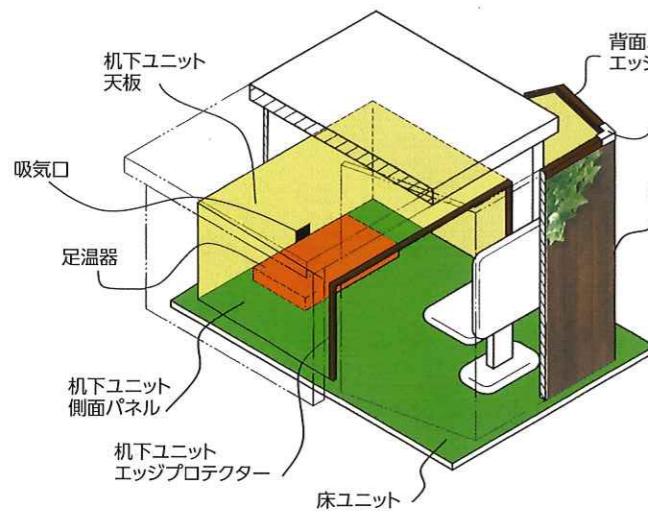


頭寒足熱システムセット各部の名称



【構成部品】

- | | |
|-------------------|-----|
| 1、机下ユニット 天板 | 1式 |
| 2、机下ユニット 側面パネル | 1式 |
| 3、背面ユニット | 1式 |
| 4、床ユニット(パンチカーペット) | 1式 |
| 5、エッジプロテクター | 13個 |
| 6、足温器 | 1式 |

組立手順

①机下ユニット組立(イ)

天板をマジックテープが上側になるように床に広げる。



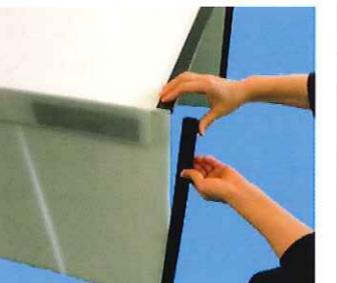
②机下ユニット組立(ロ)

側面パネルを天板の折り目に合わせてセットし、天板の折曲部を順次内側に曲げて接続する。



③机下ユニット組立(ハ)

机下ユニットの天板が上側になるように置き、手前側からエッジプロテクターを差し込む。



④背面ユニット組立

背面ユニットを立て、エッジプロテクターを順に差し込む。



⑤床ユニットセット

机及びイスの下側に、床ユニットをセットする。机下側の寸法が小さい場合は、床ユニットを切断して使用する。



⑥机下ユニットセット

机下ユニットを机下にセットする。



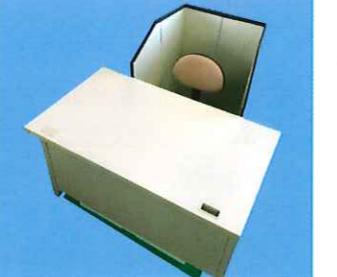
⑦足温器セット

足温器を机下の前方にセットする。



⑧背面ユニットセット

イスの周辺に背面ユニットをセットする。背面ユニットの両端は、机に接触するようにして使用する。



お問い合わせは

〈 製造・販売元 〉
日本遮熱株式会社

〒326-0843 栃木県足利市五十町185-2
TEL:0284-22-8740 FAX:0284-22-8741
E-mail: nihon-shanetu@cap.ocn.ne.jp
URL:<http://topheat.jp>

自分を温める熱源は自分自身??

TOP HEAT BARRIER

頭寒足熱システム



Keep your hand
Only one minute



遮熱材「トップヒートバリアー」で作製された
ハンドウォーマーに手を入れた。
あっという間に手が汗ばむほど暖かくなった。
どこの熱?? 何の熱??
初めて自分が熱源であることを知った。



頭寒足熱システムが、学力と業績の向上に貢献します！！

» “頭寒足熱”って

18世紀、オランダの名医ヘルマン・ブルーハーフェが、健康の秘訣は**頭部が冷えて足部が温かい状態にする事**と説いたのが始まりのようです。

人間の体温は、上半身が高く下半身が低くなっていますが、下半身を温めることにより血液の循環を良くし、**上半身と下半身の体温の差を出来るだけ小さくすることが頭寒足熱**です。

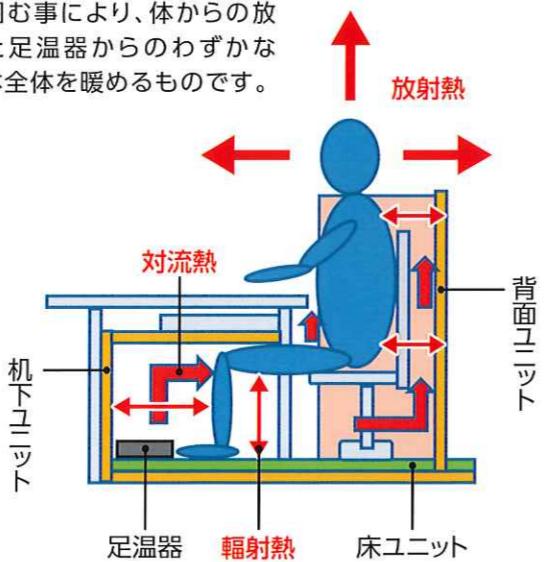
昔から、脳は発熱の多い部位で熱が出ると“頭を冷やせ”と言われますし、逆に下半身は半身浴とか足湯などで温めると良いと言われています。

寒い冬、暖房を聞かせると頭もボ～っとしますが、足元は寒くてガタガタなんて経験もあると思います。もし、この逆の状態が出来たら勉強も仕事も能率が上がるのではと言うお客様の声を聞き、開発したものです。

これまで、大学受験生の勉強部屋や事務所内での実証実験を繰り返し、更に種々の改良を加えて完成しました。

頭スッキリ、身体はポカポカ！

頭寒足熱システムは、トップヒートバリアー遮熱材で体の大半を囲む事により、体からの放射熱と足温器からのわずかな熱で体全体を暖めるものです。



学力向上に貢献します!!

▶ 寒い部屋でも
サ～っと暖かく

▶ 頭はスッキリ爽快

▶ 体はポカポカ

寒いとつい暖房を強くしてしまいます。するとついウトウト…。

足元は寒くて勉強に身が入らない。

また、足元を遠赤外線ヒーターで温めると今度は上半身が寒く感じる！

こんな問題を「頭寒足熱システム」が解決します!!



寒い受験シーズンも
これがあれば安心だね！



※標準品です

» “頭寒足熱システム”的メカニズム!!

POINT 01 热源はあなた自身

このシステムの最も重要なポイントは、自分の熱で自分を温めることにあります。即ち、自分の体から放射される輻射熱が主たる熱源です。

POINT 02 トップヒートバリアーの
放射と反射

頭部及び体の前面以外は、トップヒートバリアーで囲まれた状態となります。これにより、体から放射された熱は周囲に設置されたトップヒートバリアーで反射され、再び体に戻されることにより体を温めることができます。

POINT 03 頭の熱は放射

一方、熱は熱い方から冷たい方に移動するの原則に基づき、頭から放射された熱はそのまま遠方の低温の部位に照射され、再び頭に戻ることはできません。従って、頭は熱くなりません。

POINT 04 ゆっくり上昇する対流熱

ハンドウォーマーの様な小さな空間で有れば、身体から放射される熱だけで体は十分暖かくすることができます。しかし、机下の様な大きな空間では、体からの放射熱だけで全てを温かくすることはできません。そこで、僅か100～150ワットの足温器を足元に設け、この熱を空気_ADDRESS_に伝達する事により、足元から体の周囲全体をゆっくり上昇させる事により、身体全体に温かみを補足します。150ワットの足温器を8時間使用しても、13円程度の電気代ですから超省エネシステムでもあります。

業績向上に貢献します!!

▶ 冷え性対策に!!

▶ 事務所のイメージ
チェンジに!!

▶ 超省エネ! 8時間で
電気代が約13円!!



冬の時期に、「暖かいからエアコン切るよ。」と言われても、冷え症の人にはつらい！

夏に冷房の効きすぎ、これまたつらい！

「頭寒足熱システム」は私だけの自由空間。

好きな時に好みの暖かさを!!



これで職場環境もバツチリ！
一年を通して使えるし、
とっても経済的！



※オプション品です